

図工ワークシート 授業の時提出

「筆あと研究所」(日文教科書 下 P34・35)

6年()組()

教科書をよく読んでみよう。4つの有名作品が紹介されていますね。

ゴッホの「星月夜」、白髪一雄「天空星急鋒」(てんくうせいきゅうせんほう)、スーラ「グランド・ジャット島の日曜日の午後」、古賀春江「遊園地」。1つ1つ見てみると筆のあとが違いますね。それぞれの絵が、どう違うのか、どんな感じがするのか、自分が絵をかくとしたらよいのかよく見てみましょう。そして4つの作品から自分が気に入った筆あとを決めて、下の表に書き込みましょう。

先生もやってみます！選んだ作品は…

作品名・作者	どんな筆あとかな？	なぜ作者はこの筆あとにしたのでしょうか。	この絵をみて、どう思いましたか？
古賀春江「遊園地」	ぼかしたような感じ	幻想的な雰囲気を出したいから。	タイトルから夢の中の遊園地を描いているように思える。

皆さんの選んだ作品は……

作品名・作者	どんな筆あとかな？	なぜ作者はこの筆あとにしたのでしょうか。	この絵をみて、どう思いましたか？

絵の中には、作者が込めた思いが詰まっています。なぜ、その筆あとで描き、なぜその色彩を使ったのか。また描かれている人の表情や天気などなど、見れば見るほど見る側の想像が膨らみます。このワークシートは図工の授業が始まったら、持ってきてください。

みなさんが感じた世界も知りたいです。自分の言葉で書きましょう。授業の時、この絵の作者の本当の思いを